

焦点 | Vol.44 No.4 (2011 年増刊号)

看護研究のめざす射程

C.T. Beck 氏の研究から考えるいまとこれから

■Meta-synthesis:Qualitative Research Take its Rightful Place in the Hierarchy of Evidence Cheryl Tatano Beck

翻訳：中木高夫，黒田裕子

■C.T. Beck 氏の研究からみえてくるもの 黒田裕子

■産後うつ病のリスクを妊娠期に予測する—対話を大事にした方法

池田真理，上別府圭子

■産後うつ病の研究概観—スクリーニング尺度の開発と課題 岡野禎治

■「概念」の数量化 高木廣文

■エスノグラフィー研究のいま 黒田由彦

■質的研究は研究する人間をエンパワーできるか

グラウンデッド・セオリー・アプローチの多様化を通して 木下康仁

■看護における質的研究方法の現在—進化の観点を踏まえて

遠藤恵美子

特別記事

●『APA 論文作成マニュアル第2版』で何が変わったか 前田樹海

●【ソーシャルメディアと研究】変わらないものと新たな可能性 深堀浩樹

●編集顧問(五十音順)

小島 操子

聖隷クリストファー大学・教授(学長)

中島紀恵子

日本看護協会看護教育研究センター・センター長

中西 睦子

国際医療福祉大学・教授(看護学科長)

前原 澄子

京都橋大学看護学部・教授(学部長)

南 裕子

高知県立大学・学長

●編集協力者

阿曾 洋子／荒川 靖子

井部 俊子／蝦名美智子

太田喜久子／岡谷 恵子

片田範子／金井 Pak 雅子

上泉 和子／川口 孝泰

河口てる子／川村佐和子

黒田 裕子／高橋 泰子

近田 敬子／筒井真優美

水流 聡子／野嶋佐由美

早川 和生／舟島なをみ

村嶋 幸代／森 恵美

安酸 史子／山本あい子

横尾 京子

編集後記

●東日本大震災から2か月あまり、災禍の傷は癒えぬまま、数多くの被災者の方々が、いまだ語り得ぬものを抱えていることと思います。その「語り得なさ」は、本焦点ライフストーリーにおいて当事者の方々が語る、他者への「言いづらさ」にも通じている気がしています。他者は世界に等しい存在でもあり、他者との関係は、世界の中でどう生きるかという、人間の普遍的な問題に関わってきます。言いづらさとは、その世界との関係に深刻な綻びが生じているということなのだろうと思います。「言いづらさ」を口にするのと5文字で済みますが、その意味を語るには1人ひとり無数の言葉があり、口ごもる、躊躇する、ため息をつく、こうした言葉にならない言葉にも、意味があるはずです。ライフストーリーに引き込まれるのは、語る人しかもち得ない固有の言葉から、なんらかの普遍性を感じ取れるからかもしれません。語ることで、人はどれだけ救われるのでしょうか。そして自分が語る人と向き合う「他者」になったとき、どれだけの言葉を聴くことができるだろうかと考えます。綻びは繕われなければなりません。それは、「聴くこと」にもかかっているのでしょうか。(小長谷)

看護研究 第44巻 第3号(通巻231号) 2011年6月15日発行(増刊号を含め年7回発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2011, Printed in Japan

1部定価1,890円(本体1,800円+税5%)

2011年々々め予約購読料(税込、配送料弊社負担、増刊号を含む年7冊)：

冊子のみ12,600円 冊子+電子版17,600円 電子版/個人12,600円 電子版/共有14,490円

発行 株式会社医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600 『看護研究』編集室(03)3817-5775 担当/小長谷・伊藤

電子メールアドレス kanken@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能性を含む)は(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、e-mail info@copy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0022-8370/11/ ¥360/ 論文/JCOPY」は、1論文1回複写につき360円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。